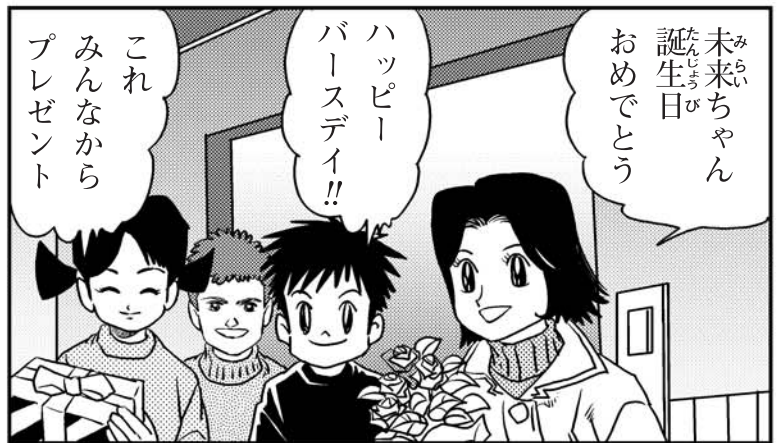
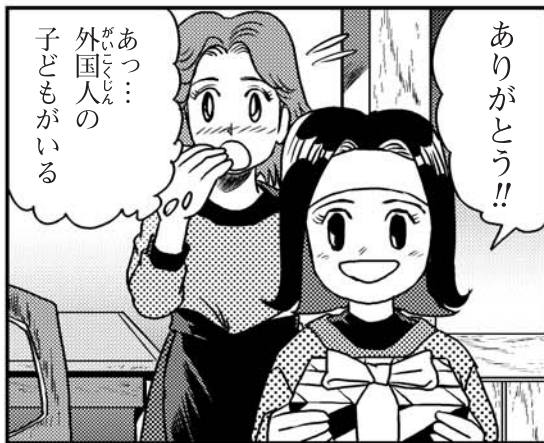


みらい
人権まんが 未来ちゃん

第16回
ちが
それぞれ違う「当たり前」

作画／南 一平



よしだ文化会館だより③

人権まんが 解説

未来ちゃんの家で

開かれたバースデイ

パーティーの席上、

外国のお友達である

ケイン君がピラフを

手を使って食べているのを見てびつ

くりし、とまどうお母さん。お母さ

んの驚きは日本人にとって当たり前

と言えるかもしれませんが、未来ち

やんの「ケイン君の国ではご飯は手

で食べるのが当たり前」という言葉

に表されるように、外国では別の当

たり前があるのです。

地球上には、いろいろな文化や習

慣を持った人たちが暮らしています。

日本のように箸を使って食べる習慣

の国もあれば、ナイフやフォーク、

スプーン、手を使って食べる習慣の

国もあります。

みなさんが考える「当たり前」も、

もしかしたらお隣の国では「当たり前

前ではない」かもしれません。

みなさんも普段の生活の中では、

外国の人と接する機会は少ないかも

しれません。しかし、宇宙船地球号

に暮らす同じ人間として触れ合うこ

とで、お互いの国の文化や習慣の違

いを知り、理解を深めることが大切

です。

笠岡には「笠岡国際交流協会」と

いう団体があります。外国の人も参

加するイベントや外国語講座も行っ

ていますので、興味のある人はご連絡

ください。

お互いの違いを理解しあうことつ

てすばらしいですよ。

問合せ

笠岡国際交流協会

☎05931

人権に配慮したインターネットの 活用を心がけましょう

情報通信技術が進み、コンピュータや携帯電話を使ってインターネットを利用する人が急速に増えていきます。しかし、インターネット上に差別的な内容のホームページを公開したり、誰でも参加できる自由な意見交換の場として設けられた電子掲示板に、部落差別をはじめ、女性、障害のある人、在住外国人などへの差別を助長する内容の書き込みが行われたりするなど、基本的な人権を著しく踏みにじる問題が起きています。

このような問題を解決するために、インターネットなどの情報通信ネットワークを正しく利用するための考え方や態度、つまり、情報社会の中で「すべきこと」「すべきではないこと」「してもよいこと」「してはいけないこと」といった善悪の区別・判断についての知識を身につけ、正しく行動しようとする態度を身につけておく必要があります。

一人ひとりが人権を正しく理解し、日常生活の中に生かせる人権感覚を身につけることにより、インターネット上の差別書き込みや差別文書、差別発言などを絶対に許さない、人権尊重の社会を実現しましょう。

吉田文化会館で 証明書などがとれます

吉田文化会館に、次の証明書などの交付を受けることができる「市民サービスコーナー」を設置しています。

交付を受けられる証明書

○住民票の写し

○印鑑登録証明書

○所得証明書

○固定資産評価証明書

○軽自動車税納税証明書

※印鑑登録証明書の請求には、「かさおかカード」が必要です。

※証明書などの交付請求の際に、本人確認をさせていただきます。

利用時間：8時30分～17時

※土・日、祝日、年末年始（12月29

日～1月3日）を除く。

問合せ

吉田文化会館

☎051069



よしだ文化会館だより ④